学校番号	309

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「精選古典Ｂ　改訂版」　（三省堂）						
副教材等	「新総合　図説国語」　（東京書籍） 「古文単語と一緒に学ぶ　これからの古典文法　改訂版」　（尚文出版） 「三訂版　古典文法習得のための助動詞マスターノート」　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典に描かれている、さまざまな人間の姿や多様な考え方に触れることで、人間と社会における普遍性を認識し、日本の言語文化に対する理解を深めてもらいたい。そのため、読解に必要な古典の基本的文法知識は暗記すること。

２　学習の到達目標

・古典を読み味わう楽しさを知り、日本の言語文化に興味関心を持つ。
・古典を読み味わうための基本的な知識や言語能力を身につける。
・人間、社会、言語、人生について思索し、現代との比較まで意識を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典に描かれている、さまざまな人間の姿や多様な考え方に興味関心をもつ。			・古典文法や古典常識などの基本的知識を用いて文章を読み味わい、内容を理解する。 ・人間の生き方や心情、社会のあり方について思いを深める。	古典文法や古典常識を理解し読解に用いることができる。
評価方法	・学習に対しての取り組みや態度 ・主体的・対話的な学習への取り組み			・ノート、ワークシートなどの提出物の内容 ・定期考査	・小テスト、定期考査など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随筆	『枕草子』 ありがたきもの 大納言参り給ひて	○			○	○	a:平安時代中期の文化や考え方に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 筆者や登場人物の心情を表現して音読することができる。 d:出来事を読み取り、筆者の境遇と心情を理解している。 e:語句の意味と敬語について理解している。	a:行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート
	物語	『源氏物語』 廃院の怪 心づくしの秋風	○			○	○	a:『源氏物語』という壮大な作品に興味を持ち、意欲的に学習しようとしている。 d:登場人物の境遇と心情、出来事を読み取っている。 e:語句の意味と助動詞・助詞の意味用法、敬語を理解している。	a:行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート
	古典文法	助動詞 助詞 敬語	○			○	○	a:古典文法知識の必要性を理解し、暗記しようとしている。 d:助動詞・助詞・敬語について文法書を用いて理解し、読解にいかせる。 e:文法的意味を現代語に対応させることができる。	a:行動の観察 d･e:定期考査 小テスト
2学期	日記	『和泉式部日記』 夢よりもはかなき世の中を 『紫式部日記』 和泉式部と清少納言	○			○	○	a:日記という分野に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:語り手の境遇、時代背景をふまえたうえで出来事や心情を読み取っている。 e:語句の意味や助動詞について理解している。	a:行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート
	物語	『大鏡』 肝試し	○			○	○	a:歴史物語に興味を持ち、意欲的に学習しようとしている。 d:藤原道長に対する敬語表現の特徴を他の登場人物との比較で読み取ることができる。 e:語句の意味と助動詞の意味用法、敬語を理解している。	a:行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート

	日記	『大鏡』 東風吹かば	○			○	○	a:歴史物語という分野に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:登場人物の境遇や人間関係、出来事を読み取っている。 e:語句の意味や敬語の意味用法について理解している。	a：行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート
3学期	漢詩	古体詩	○			○	○	a:漢詩に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:漢詩に詠み込まれた作者の心情や情景を理解している。 e：漢詩の決まりについて理解している。	a：行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート
	漢文	思想 孟子 老子	○			○	○	a:漢文に興味を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:諸子百家の文章にふれ、孔孟思想と老荘思想の比較ができる。 e:漢文句法を理解している。	a：行動の観察 d･e: 定期考査、ノート、ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。